

# 平成16年度当初予算

## 一般会計

# 120億9,175万円

特別・企業会計と合わせて総額226億6,750万円

一般会計予算は120億9,175万円で、前年度に対し3.1%（3億6,401万円）の増（減税補てん債借り換え分5億8,660万円含む）、国民健康保険事業や水道事業などの特別・企業会計予算の総額は105億7,575万円で、前年度に対し5.3%（5億9,449万円）の減となりました。

また、一般会計、特別・企業会計の予算の総額は、前年度に対し0.1%（2億3,048万円）減となっています。

### 各会計予算額

会計名	平成16年度当初	平成15年度当初
一般会計	120億9,175万円	117億2,774万円
特別会計	99億 52万円	105億 926万円
国民健康保険事業	23億9,288万円	23億1,378万円
公共用地先行取得事業	201万円	201万円
高齢者住宅整備資金貸付事業	1,187万円	1,187万円
下水道事業	17億8,786万円	20億2,897万円
飲料水供給事業	343万円	316万円
工業団地造成事業	950万円	5億5,100万円
老人保健医療事業	31億3,056万円	32億3,279万円
農業集落排水事業	5億7,103万円	4億3,023万円
介護保険事業	19億9,138万円	19億3,545万円
企業会計（水道事業）	6億7,523万円	6億6,099万円
総合計	226億6,750万円	228億9,798万円

平成16年度予算が市議会3月定例会で決まりました。市の予算は、市総合計画に基づいて、市の発展と市民福祉の一層の向上を図ることを基本として編成されています。今年度は、「改革断行予算」という基本路線を受け継ぎ、最少の経費で最大の効果が得られるように、創意と工夫を凝らし、経費の節減合理化に努め、限られた財源を重点的・効率的に活用し、「美しい環境の住みよいまち」、「活気に満ちた豊かなまち」、「香り高い文化のまち」の実現に努めます。

### 歳入

歳入については個人住民税が前年度に比べ落ち込むとともに、普通交付税及び臨時財政対策債が大幅に削減されるなど厳しい財政状況の中で、財政調整基金・減債基金の取り崩しにより財源の確保に努めました。

### 歳出

歳出については、限られた財源を効率的・重点的に配分するため、滑川市総合計画に基づき都市基盤・社会基盤の整備、産業の振興、教育文化の向上を図るための諸施策として、引き続き、「公共下水道建設事業」、「農業集落排水事業」等の一層の推進を図るとともに、新たに「西部小学校増築事業」、「深層水分水施設建設事業」について予算化を図りました。

ソフト事業としては、「不妊治療助成事業」、「次世代育成支援行動計画策定事業」を新たに少子化施策の一環として実施するほか、「児童虐待防止ネットワーク事業」、「母子家庭自立支援給付事業」を新たに実施するとともに、「福祉都市推進事業」も充実させました。

また、第4次滑川市行政改革大綱策定作業と並行して、使用料・手数料の見直し、事務事業および市単独補助金の整理合理化も図りました。

## 一般会計歳入予算

市民1人あたりの市税負担

**111,901円**

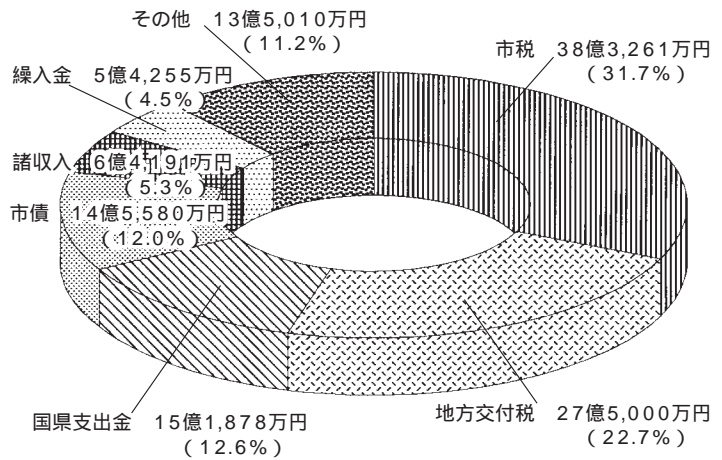
(H16. 3. 1現在の人口34,250人で算出)

### 歳入用語

市税...市民税、固定資産税、軽自動車税、市たばこ税、特別土地保有税を総称したものの  
地方交付税...地方公共団体が等しく事務が行えるよう、一定の基準により国から交付されるお金

国県支出金...特定の事務事業に対し、国や県から来るお金

市債...資金調達のための借入金



## 一般会計歳出予算

市民1人あたりに使われるお金

**353,044円**

(H16. 3. 1現在の人口34,250人で算出)

### 歳出用語

民生費...高齢者・障害者・児童の福祉費用

公債費...市の借入金(市債)の償還

土木費...道路・公園等の都市基盤の整備など

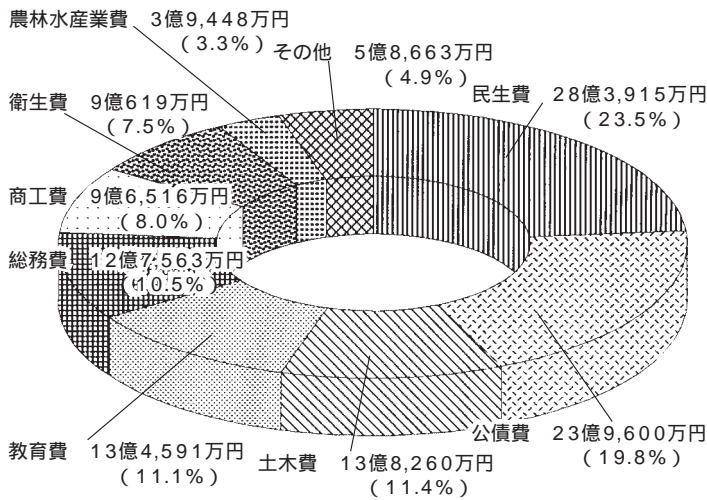
教育費...教育・文化・スポーツの振興など

総務費...一般的事務・コミュニティづくりなど

商工費...商工業の振興・観光事業など

衛生費...健康診査・予防接種、ゴミ、リサイクルなど

農林水産業費...農林水産振興・土地改良など



# 主な事業

一般会計

(★は今年度新規分)

### 都市基盤の整備

○下梅沢上小泉線歩道設置事業費

1億円

下梅沢上小泉線で平成19年度までに総延長820mの歩道を設置します。

○東福寺野自然公園整備事業費

4000万円

公園内のファミリーパークゴルフ場の整備等を行います。

### 社会環境の整備

○福祉都市推進費

350万円

福祉都市日本一の実現を目指して、福祉都市推進計画に基づき以下の事業を実施します。

保健・医療・福祉の連携を深めるための研修会

福祉見回り隊の結成

小地域ボランティア入門・体験講座の開催

○放課後児童対策事業費

720万円

昼間保護者のいない家庭の小学校低学年児童に対し、遊びを主とする健全育成活動を行うための地域組織を設置します。(対象校下:南部小、西部小、寺家小、田中小、北加積小、東部小、東加積小(2学期から))

★次世代育成支援行動計画策定費

213万円

昨年度実施したニーズ調査に基づき、以下の視点をふまえた行動計画を策定します。

・社会全体による子育て

・次世代の親づくり

・全ての子どもと家庭を支援

★児童虐待防止ネットワーク事業費

40万円

「児童虐待防止連絡協議会」を設置し、児童虐待の防止と早期発見、早期対応を進めます。

★不妊治療助成事業費

50万円

不妊治療を受けている方に対し補助をします。(10万円/件)

産業の振興

★深層水分水施設建設事業費  
 深層水原水、脱塩水・濃縮水等の分水を行う施設を建設します。 1億8660万円

○深層水活用推進事業費 1008万円  
 海洋深層水などを利用した付加価値の高い農産物の開発や、新たな特産品等の開発に取り組みます。  
 また、濃縮深層水浴による健康増進法について県と共同で開発研究をしたり、滑川の深層水を活用した研究、技術開発、利用促進などを行う活動に対し、補助を行います。



深層水の分水手順が簡単になりました！

4月1日より、家庭・個人で深層水を使ってみたいという場合、滑川市海洋深層水分水施設に足を運んでいただければ、その場で分水料金を支払うだけで気軽に深層水の分水を受けることができます。

分水料金 1回あたり100リットルまで200円  
 超過料金は100リットルにつき40円です。  
 (例) 40リットル 200円  
 200リットル 240円

水の種類 深層水原水のみ(塩濃度約3.4%)  
 ペットボトル、ポリ容器などを持参ください。  
 紫外線殺菌はしてあります。  
 今年度中には脱塩水・濃縮水なども分水する予定です。

分水場所 滑川市坪川新31番地(滑川漁港横)

分水時間 午前9時から午後5時まで

休業日 毎週火曜日、祝日の翌日、12月29日から1月3日まで  
 土・日・祝日も分水しています。

その他 事業用、営業用等に深層水を使用される方はこれまでどおり事業内容、事業計画、採水計画等を記した申請を事前に行い、分水の承認を受けなければなりません。  
 料金は1m<sup>3</sup>まで500円、超過料金は1m<sup>3</sup>につき400円です。

問合せ先 詳しくは、深層水振興課(内線391)

教育文化の向上

★西部小学校増築事業費 3億 239万円  
 校舎棟の増築(H16~17年度継続事業)

(総事業費 7億4800万円)

○情報教育設備充実費 7966万円  
 小中学校の教育用コンピュータの管理運営や、校内LANの整備をします。

○総合型地域スポーツクラブ育成支援事業費 399万円  
 総合型スポーツクラブの活動(スポーツ教室・イベントの開催、情報提供、運営委員会の開催)に対する助成をします。

これらのほかにも、現在の紙戸籍を電算システムにより磁気戸籍化する戸籍電算化システム導入事業費(1934万円)運用開始(H17年度中)などの事業を行います。



健康相談サービス事業の廃止について

医師・保健師等が、通話料が無料のフリーダイヤルで健康・医療相談・介護相談などに応じていた『ハロー健康相談24』を、各種事業の見直しにより、平成16年3月末をもって廃止しました。

## 不妊治療費助成制度について

～ 滑川市では4月1日から、不妊治療の助成金交付を始めました。～

◎対象者は以下の条件を満たす方です。

- ・平成16年4月1日以降に指定医療機関で不妊治療（保険診療以外）の体外受精・顕微授精をされた方
- ・滑川市に1年以上在住している方
- ・戸籍上の夫婦の方

◎助成金

- ・同一年度において10万円を限度とします。

◎指定医療機関（10カ所）

富山県立中央病院  
 済生会高岡病院  
 石多産科婦人科医院  
 富山市立富山市民病院  
 黒部市民病院  
 あわの産婦人科医院  
 富山赤十字病院  
 厚生連高岡病院  
 富山医科薬科大学附属病院  
 市立砺波総合病院

◎申請方法

- ・申請書に必要事項を記入のうえ、年1回申請できます。
- ・必要書類を添付してください。

不妊治療（保険診療以外）の体外受精・顕微授精にかかる領収書  
 加入健康保険証の写し  
 富山県不妊医療費助成受診票の写し

問合せ先：市民健康センター

☎：475-8011

メールアドレス：kenko@city.namerikawa.toyama.jp



## 守ろう健康！生かそう健診！

医療機関での健診が始まります

対象地区	受診期間
滑川東地区、西・東加積地区	5月1日(土)～12月末
早月・中・山加積地区	5月15日(土)～12月末
滑川西地区、浜・北加積地区	6月1日(火)～12月末

受診機関と受診負担金

受診項目	受診負担金	受診機関
基本健康診査	問診・血液検査 600円	荒川内科クリニック、伊井外科医院、石坂医院、加積クリニック、くるまたにクリニック、鷹取医院、長治外科医院、野尻外科医院、松井医院、毛利医院、吉見病院、厚生連滑川病院
	心電図 300円	
	眼底 300円	
胃がん検診	バリウム 2,000円	伊井外科医院、石坂医院、加積クリニック、くるまたにクリニック、鷹取医院、毛利医院、厚生連滑川病院
	胃カメラ 2,000円	荒川内科クリニック、伊井外科医院、石坂医院、鷹取医院、毛利医院、厚生連滑川病院
子宮がん検診	頸部 1,000円	吉見病院 厚生連滑川病院
	頸体部 1,500円	
乳がん検診	超音波 500円	伊井外科医院、石坂医院、吉見病院 厚生連滑川病院
	マンモグラフィ 500円	
肺がん検診	レントゲン 300円	荒川内科クリニック、伊井外科医院、石坂医院、加積クリニック、くるまたにクリニック、鷹取医院、毛利医院、厚生連滑川病院
	レントゲンと喀痰 500円	
大腸がん検診	200円	荒川内科クリニック、伊井外科医院、石坂医院、加積クリニック、くるまたにクリニック、鷹取医院、長治外科医院、毛利医院、吉見病院、厚生連滑川病院

今年から負担金が変わりました。

70歳以上の方は無料です。

胃カメラ検診を受ける方で必要により生検をした場合は、医療費対応となり負担金が増えます。そのため、胃カメラを受ける方は必ず保険証をご持参ください。

封筒の色は男女関係なく青色になりました。封筒に入った受診票を持って、市内の医療機関で受けましょう。

封筒の案内はメール便で行いますので、同町内でも届く日に2～3日の違いが生じることがありますのでご了承ください。健康診査のお問い合わせ：市民健康センター ☎475-8011